

デジタル技術の活用及びDX推進の取り組み状況

アップフィールド動物病院

1. デジタル技術の重要性

デジタル技術の活用は、顧客満足度を向上させ、当院の競争力に対し好影響を及ぼす非常に重要な要素だと考えています。具体的には以下の3点より、競合優位性が高まります。

A) 労働生産性の向上

Aero DR ではカセットの現像の手間が省かれ、レントゲン撮影時間を短縮します。また、Aplio Verifia CUS-AA000V によって鮮明な画像が得られ、超音波検査時間を短縮します。これら最新のデジタル技術を活用することで、院内の労働生産性を向上させます。

B) 見える化の推進

Aero DR と Aplio Verifia CUS-AA000V でデジタル技術を用いて撮影した高画質な画像は飼い主様に見せながら詳細に病態を説明できます。飼い主様にとってペットの病状を「見える化」してインフォームドコンセントを徹底します。

C) 安全性の向上

Aero DR と Aplio Verifia CUS-AA000V により検査精度を向上させて医療ミスの防止を図ります。また、生体情報モニターにより動物の状態を詳細に把握します。これらのデジタル技術によって獣医療現場でのヒューマンエラーをなくし、安全性を向上させます。

2. 上記を踏まえた当院の経営ビジョン

「デジタル技術を活用し、
高度な疾患治療を提供するアップフィールド動物病院へ」

当院は本事業を通じて、腫瘍などの疾患に対する治療水準を高めます。デジタル技術を活用することで、高精度で効率的な検査、安全な手術を実施します。DX化された医療体制を構築し、顧客満足度の向上と受け入れ可能数の増加を実現し、経営面で寄与します。

3. 当院の経営ビジョンの実現のための戦略

- 腫瘍疾患以外にもデジタル技術を活用した治療実施の検討
- デジタル技術活用に精通するための研修への参加や勉強会の実施
- 上記をより推進するための外部専門家との連携

令和5年4月12日

4. 戦略推進のための組織体制

